

第113期中間決算のご報告

平成19年4月1日～平成19年9月30日



C O N T E N T S

ごあいさつ	2
営業の概況	3
連結財務情報	5
単体財務情報	7
株式情報／会社情報	9
グループネットワーク	10

堺化学工業株式会社

前進! Advance to the Next

私たち堺化学グループは、平成21年度を最終年度とする新中期経営計画『前進! Advance to the Next』を策定し、新たな目標に向かって挑戦しております。「果敢な挑戦とたゆまぬ革新で持続的な成長をはかり、より存在感の高い会社を目指す」ことをミッションに、戦略分野への効率的な集中投資を一層加速させ、世界に冠たる「堺ブランド」力を築く飛躍の3年とするべく、邁進いたします。



拝啓 平素は格別のご高配、ご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、当グループの第113期事業年度（平成19年4月1日から平成20年3月31日まで）の前半が終了しましたので、ここに平成19年9月30日までの営業の概況および中間決算の内容について、ご報告申し上げます。

当上半期におけるわが国経済は、石油・化学製品、非鉄金属などの素材価格や原油価格の上昇が続きましたが、良好な企業業績を背景に設備投資が増加し、雇用・所得環境の改善に伴い個人消費が持ち直すなど、景気は総じて好調に推移いたしました。

このような状況のもと、当グループにおきましては、デジタル機器関連業界の好調に加え、積極的な営業活動を行った結果、当上半期の売上高は前年同期比9.2%増の486億60百万円となりました。

しかし、損益面におきましては、経営全般にわたる合理化や諸経費の削減を含むコストダウンに取り組みましたものの、原燃料価格の上昇を吸収することが難しく、また、税制改正に伴う減価償却費増の影響もあり、営業利益は前年同期とほぼ同額の41億84百万円、

経常利益は前年同期比3.2%減の39億76百万円、中間純利益は前年同期比6.2%減の19億98百万円となりました。

今後の見通しにつきましては、良好な企業業績が個人消費に波及し、国内需要を中心に景気は持続するものと期待されますが、サブプライム・ローン問題に揺れる米国経済の減速や原燃料費の高値推移等、依然懸念材料を抱えております。

かかる状況を踏まえ、当中間配当は見送らせていただくことにいたしましたので、何卒、事情ご賢察賜りますようお願い申し上げます。なお、当グループは、今年度より新中期経営計画「前進! Advance to the Next」をスタートさせました。創業以来、脈々と培ってきたコア技術に新たな技術を組み合わせ、高機能素材の開発や成長市場における拡販強化により、事業の発展を追求し、企業価値の増大を図ってまいり所存です。

つきましては、今後ともなお一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

敬 具

平成19年12月



取締役社長

安倍一允

連結

化学品事業 化学品事業につきましては、原燃料価格が高値で推移する厳しい状況ではありましたが、薄型テレビ、DVDレコーダー、携帯電話などのデジタル機器向け製品をはじめ、触媒製品、有機化成品の需要が全般的に堅調に推移しました。その結果、売上高は前年同期比9.1%増の479億68百万円となりました。

その他事業 道路標識および路面標示工事、交通安全施設の設計および加工を中心とするその他事業は、公共投資の低迷や他社との競争激化の影響を受けましたが、積極的な営業活動を展開しました結果、売上高は前年同期比16.4%増の6億91百万円となりました。

単体

当社単体の売上高は、前年同期比9.9%増の264億48百万円となりました。

損益面におきましては、原油や非鉄金属等の原燃料価格の上昇の影響が大きく、営業利益は前年同期比1.8%減の23億80百万円、経常利益は前年同期比6.2%減の24億70百万円、中間純利益は前年同期比6.8%減の15億14百万円となりました。

無機材料製品

電子部品やガラス向け製品などのデジタル機器関連業界向け高機能製品が全般的に好調に推移したほか、亜鉛地金の価格上昇による製品価格高もあり、売上高は前年同期比10.6%増の84億22百万円となりました。



〈イメージ〉

酸化チタン

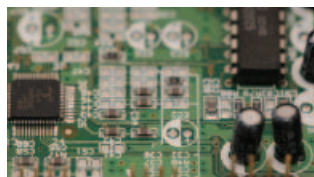
原燃料価格が高値で推移する厳しい状況の下、積極的な営業活動に努め、製紙向けをはじめ塗料、インキ向けが微減となりましたが、合成樹脂・応用顔料向けが堅調に推移し、売上高は前年同期比3.6%増の62億76百万円となりました。



〈イメージ〉

電子材料製品

デジタル機器関連市場の好調を受け、セラミックコンデンサ向け誘電体材料の需要が伸びたほか、PDP向け製品の売上も貢献し、売上高は前年同期比13.0%増の40億41百万円となりました。



〈イメージ〉

医薬品

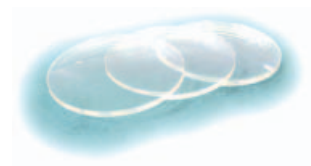
かぜ薬、のどスプレー等の家庭薬が売上を伸ばしたほか、硫酸バリウムX線造影剤も堅調に推移したため、売上高は前年同期比2.9%増の23億73百万円となりました。



〈かぜ薬「改源」〉

有機化成品

アクリル樹脂および光学材料向けチオケミカル品の需要が堅調に推移したほか、医薬中間体も売上に貢献した結果、売上高は前年同期比11.5%増の9億28百万円となりました。



〈イメージ〉

樹脂添加剤

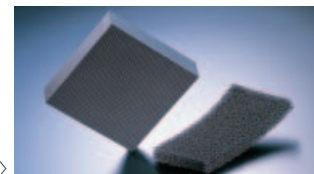
公共事業の低迷や、建築基準法改正による住宅着工数の減少の影響を受け、主力の塩ビパイプ・継手向けが大幅減となりましたが、非塩ビ樹脂添加剤が売上を伸ばしたほか、原材料の高騰による販売価格改定もあり、売上高は前年同期比5.4%増の28億69百万円となりました。



〈イメージ〉

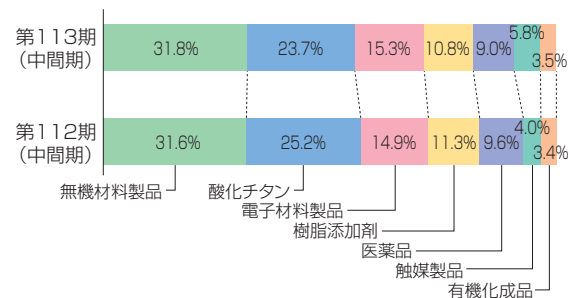
触媒製品

プロセス用触媒需要が売上を伸ばしたほか、触媒担体や事務用機器・脱臭機向けオゾン分解触媒、VOC除去用触媒も堅調に推移した結果、売上高は前年同期比58.7%増の15億36百万円となりました。



〈オゾン分解触媒〉

■売上構成の推移



中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当中間期末 (H19.9.30現在)	前期末 (H19.3.31現在)		当中間期末 (H19.9.30現在)	前期末 (H19.3.31現在)
資産の部			負債の部		
流動資産	53,987	56,767	流動負債	28,451	29,789
現金及び預金	7,197	10,345	支払手形及び買掛金	10,898	12,035
受取手形及び売掛金	32,343	32,388	短期借入金	9,088	8,540
たな卸資産	13,153	12,821	賞与引当金	1,250	1,209
その他	1,422	1,355	その他の引当金	119	201
貸倒引当金	△ 130	△ 142	その他	7,095	7,802
固定資産	59,205	57,106	固定負債	8,614	9,185
有形固定資産	39,291	38,072	長期借入金	1,768	2,185
建物及び構築物	10,248	10,093	退職給付引当金	5,094	5,146
機械装置及び運搬具	8,779	8,344	その他の引当金	756	856
土地	17,259	16,689	その他	995	996
その他	3,002	2,944	負債合計	37,066	38,974
無形固定資産	99	101	純資産の部		
投資その他の資産	19,814	18,932	株主資本	64,200	63,017
投資有価証券	14,356	13,522	資本金	21,838	21,838
その他	5,564	5,540	資本剰余金	19,311	19,311
貸倒引当金	△ 106	△ 130	利益剰余金	24,855	23,663
			自己株式	△ 1,805	△ 1,796
			評価・換算差額等	4,339	4,419
			その他有価証券評価差額金	4,331	4,421
			繰延ヘッジ損益	0	0
			為替換算調整勘定	7	△ 1
			少数株主持分	7,587	7,462
資産合計	113,192	113,873	純資産合計	76,126	74,899
			負債純資産合計	113,192	113,873

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

中間連結損益計算書（要旨）

（単位：百万円）

	当中間期 (H19.4.1から H19.9.30まで)
売上高	48,660
売上原価	37,225
売上総利益	11,435
販売費及び一般管理費	7,251
営業利益	4,184
営業外収益	220
営業外費用	427
経常利益	3,976
特別利益	23
特別損失	84
税金等調整前中間純利益	3,916
法人税、住民税及び事業税	1,673
少数株主利益	244
中間純利益	1,998

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

中間連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	当中間期 (H19.4.1から H19.9.30まで)	前 期 (H18.4.1から H19.3.31まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,959	5,329
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 5,081	△ 3,574
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 752	△ 1,787
現金及び現金同等物に係る換算差額	16	18
現金及び現金同等物の増加(△減少)額	△ 3,857	△ 13
現金及び現金同等物の期首残高	10,335	10,348
現金及び現金同等物の中間期末(期末)残高	6,477	10,335

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

中間連結株主資本等変動計算書 (H19.4.1からH19.9.30まで)

（単位：百万円）

	株主資本					評価・換算差額等				少数株主 持分	純資産 合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額合計		
平成19年3月31日 残高	21,838	19,311	23,663	△ 1,796	63,017	4,421	0	△ 1	4,419	7,462	74,899
中間期中の変動額											
剰余金の配当	—	—	△ 806	—	△ 806	—	—	—	—	—	△ 806
中間純利益	—	—	1,998	—	1,998	—	—	—	—	—	1,998
自己株式の取得	—	—	—	△ 9	△ 9	—	—	—	—	—	△ 9
株主資本以外の項目の 中間期中の変動額(純額)	—	—	—	—	—	△ 89	△ 0	9	△ 80	124	44
中間期中の変動額合計	—	—	1,191	△ 9	1,182	△ 89	△ 0	9	△ 80	124	1,227
平成19年9月30日 残高	21,838	19,311	24,855	△ 1,805	64,200	4,331	0	7	4,339	7,587	76,126

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

中間貸借対照表

(単位：百万円)

	当中間期末 (H19.9.30現在)	前期末 (H19.3.31現在)		当中間期末 (H19.9.30現在)	前期末 (H19.3.31現在)
資産の部			負債の部		
流動資産	32,364	31,510	流動負債	20,258	18,040
現金及び預金	1,337	2,496	買掛金	5,964	6,354
受取手形	2,891	3,133	短期借入金	8,482	5,126
売掛金	17,740	16,819	賞与引当金	708	673
たな卸資産	8,333	8,145	役員賞与引当金	28	56
その他	2,082	935	その他	5,074	5,829
貸倒引当金	△ 22	△ 21	固定負債	5,765	6,157
固定資産	48,618	47,010	長期借入金	1,492	1,834
有形固定資産	27,144	26,480	退職給付引当金	3,787	3,846
建物	6,012	5,644	その他の引当金	485	476
機械及び装置	7,237	6,769	負債合計	26,023	24,197
土地	10,294	10,228	純資産の部		
その他	3,601	3,839	株主資本	50,767	50,068
無形固定資産	39	26	資本金	21,838	21,838
投資その他の資産	21,434	20,503	資本剰余金	19,311	19,311
投資有価証券	13,388	12,490	資本準備金	16,311	16,311
関係会社株式	5,305	5,297	その他資本剰余金	3,000	3,000
その他	2,740	2,714	利益剰余金	11,422	10,714
			利益準備金	864	864
			その他利益剰余金		
			別途積立金	7,020	5,520
			繰越利益剰余金	3,538	4,330
			自己株式	△ 1,805	△ 1,796
			評価・換算差額等	4,191	4,254
			その他有価証券評価差額金	4,191	4,254
資産合計	80,983	78,520	純資産合計	54,959	54,322
			負債純資産合計	80,983	78,520

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

中間損益計算書 (要旨)

(単位: 百万円)

	当中間期 (H19.4.1 から H19.9.30まで)
売上高	26,448
売上原価	20,941
売上総利益	5,507
販売費及び一般管理費	3,126
営業利益	2,380
営業外収益	366
営業外費用	276
経常利益	2,470
特別損失	65
税引前中間純利益	2,404
法人税、住民税及び事業税	890
中間純利益	1,514

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

中間株主資本等変動計算書 (H19.4.1からH19.9.30まで)

(単位: 百万円)

	株主資本									評価・換算差額等	純資産 合計	
	資本金	資本剰余金			利益 準備金	利益剰余金		自己株式	株主資本 合計			
		資本 準備金	その他 資本 剰余金	資本 剰余金 合計		その他利益剰余金 別途 積立金	利益 剰余金 合計					
平成19年3月31日 残高	21,838	16,311	3,000	19,311	864	5,520	4,330	10,714	△ 1,796	50,068	4,254	54,322
中間期中の変動額												
剰余金の配当	—	—	—	—	—	—	△ 806	△ 806	—	△ 806	—	△ 806
別途積立金の積立て	—	—	—	—	—	1,500	△ 1,500	—	—	—	—	—
中間純利益	—	—	—	—	—	—	1,514	1,514	—	1,514	—	1,514
自己株式の取得	—	—	—	—	—	—	—	—	△ 9	△ 9	—	△ 9
株主資本以外の項目の 中間期中の変動額 (純額)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△ 62	△ 62
中間期中の変動額合計	—	—	—	—	—	1,500	△ 791	△ 708	△ 9	699	△ 62	636
平成19年9月30日 残高	21,838	16,311	3,000	19,311	864	7,020	3,538	11,422	△ 1,805	50,767	4,191	54,959

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

株式の状況 (平成19年9月30日現在)

発行可能株式総数	400,000,000株
発行済株式の総数	104,939,559株
株主数	6,474名

大株主 (上位10名)

株主名	持株数(千株)
三菱マテリアル株式会社	8,216
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	7,610
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	6,502
株式会社三菱東京UFJ銀行	5,025
三菱UFJ信託銀行株式会社	4,954
株式会社みずほコーポレート銀行	3,416
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (退職給付信託口・三菱マテリアル株式会社口)	3,000
エイチエスピーシーファンド サービシズアカウント006ジェイエフ	3,000
日本生命保険相互会社	2,920
ステートストリートバンクアンド トラストカンパニー505019	2,255

(注) 当社は自己株式4,138千株を保有しておりますが、上記の大株主には含めておりません。

ホームページでもご覧いただけます。



<http://www.sakai-chem.co.jp/>

会社概要 (平成19年9月30日現在)

社名	堺化学工業株式会社
英文名	Sakai Chemical Industry Co.,Ltd.
創立	大正7年6月25日
設立	昭和7年2月25日
資本金	218億3,837万円
株式	東京・大阪両証券取引所市場第1部上場
営業品目	酸化チタン、樹脂添加剤、バリウム・ストロンチウム・亜鉛製品、触媒製品、医薬品、電子材料製品、有機化成産品 ほか

役員 (平成19年9月30日現在)

取締役会長	篠塚 清
取締役社長	安倍 一允
専務取締役	宮野 靖彦
常務取締役	藪中 巖
常務取締役	田村 祥一
取締役	秋田 勝
取締役	大西 輝至
取締役	馬場 敏勝
取締役	谷口 隆彦
取締役	長澤 正行
取締役	西川 章
常勤監査役	長谷川 光裕
常勤監査役	眞崎 益男
監査役	畠山 千蔭

(当社および連結子会社)

堺化学工業(株)

本店：堺市堺区
 大阪支店：大阪市西区
 中央研究所：堺市堺区
 堺商品開発研究所：堺市堺区
 医薬研究所：大阪府河内長野市
 堺事業所：堺市堺区
 泉北工場：大阪府泉大津市
 長野工場：大阪府河内長野市
 東京支店：東京都中央区
 小名浜商品開発研究所：福島県いわき市
 小名浜事業所：福島県いわき市
 湯本工場：福島県いわき市
 大剣工場：福島県いわき市

製造

堺化学工業(株)

大崎工業(株)
 (化成品、電子材料、交通安全・福祉事業)

レジノカラー工業(株)
 (加工顔料・機能性インキ)

共同薬品(株)
 (プラスチック添加剤)

共成製薬(株)
 (医薬品)

富岡化学(株)
 (有機化成品)

日本カラー工業(株)
 (化成品、塗料・インキ)

博光化学工業(株)
 (化成品)

販売

(株)カイゲン
 (医薬品・健康食品・医療機器他)

堺商事(株)
 (化成品・合成樹脂・電子材料・鋳産品他)

工事業

ラインファルト工業(株)
 (道路標識標示)

海外

SAKAI TRADING NEW YORK INC.
 (アメリカ)

SAKAI AUSTRALIA PTY LTD.
 (オーストラリア)

SAKAI TRADING EUROPE GmbH
 (ドイツ)

堺化学工業株式会社

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月に開催
基準日	定時株主総会権利行使株主確定日 毎年3月31日
	剰余金配当
	期末配当 毎年3月31日
	中間配当 毎年9月30日
	その他別に定める日
単元株式数	1,000株
証券コード	4078
公告方法	電子公告
	事故その他やむを得ない事由によって、電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載する
	公告掲載URL
	http://www.sakai-chem.co.jp/
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱場所 (お問い合わせ先)	〒530-0004 大阪市北区堂島浜一丁目1番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 0120-094-777 (通話料無料)
同 取 次 所	三菱UFJ信託銀行株式会社 全国本支店
株式関係のお手続き用紙のご請求は、以下の三菱UFJ信託銀行の電話およびインターネットでも24時間承っております。	
電話 (通話料無料・自動音声応答)	
0120-684-479 (大阪証券代行部)	
インターネットホームページ	
http://www.tr.mufg.jp/daikou/	
上 場 取 引 所	東京 (第1部)・大阪 (第1部)